

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年11月10日(2011.11.10)

【公開番号】特開2010-243518(P2010-243518A)

【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)

【年通号数】公開・登録公報2010-043

【出願番号】特願2009-88623(P2009-88623)

【国際特許分類】

G 03 F 7/031 (2006.01)

G 03 F 7/004 (2006.01)

G 02 B 5/20 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

C 09 B 67/20 (2006.01)

C 09 B 67/22 (2006.01)

【F I】

G 03 F 7/031

G 03 F 7/004 5 0 5

G 02 B 5/20 1 0 1

G 02 F 1/1335 5 0 5

C 09 B 67/20 F

C 09 B 67/20 G

C 09 B 67/22 F

G 03 F 7/004 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月28日(2011.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

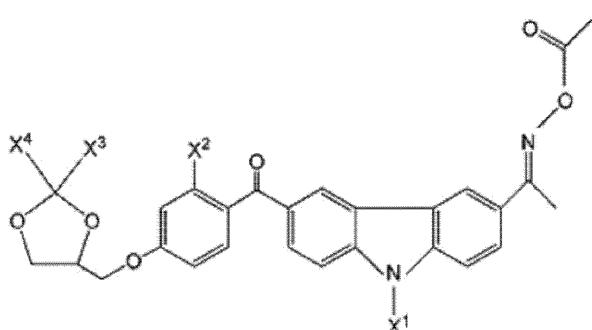
【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記式(1)または(2)で表される光重合開始剤(A)と、透明樹脂(B)と、光重合性化合物(C)と、顔料(D)とを含有することを特徴とする感光性着色組成物。

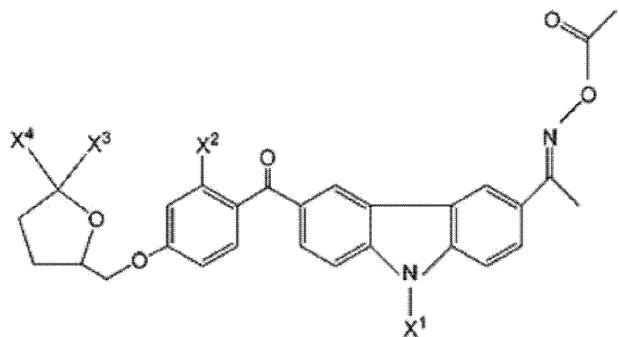
式(1)

【化1】



式(2)

【化2】



[式(1)および式(2)において、 $X^1 \sim X^4$ は、それぞれ独立して、水素原子、ハロゲン原子、または炭素数1～3のアルキル基を示す。]

【請求項2】

光重合開始剤(A)の重量 [I_a] と光重合性化合物(C)の重量 [M]との比率 [I_a / M] が、0.05～0.25であることを特徴とする請求項1に記載の感光性着色組成物。

【請求項3】

透明基板上に、請求項1または2に記載した感光性着色組成物から形成されるフィルタセグメントまたはブラックマトリックスを備えることを特徴とするカラーフィルタ。